

ふくしまのももブランド強化安定生産対策事業（新規）

1 趣 旨

地域のモデル的な共同防除組織等の育成・強化を支援するために、オペレーターの確保・育成や雇用を活用した耕種的防除の徹底、さらには地域の合意による計画的な防風設備等の設置などを支援し、強いもも産地の復興を図る。

2 事業内容

- (1) ふくしまのもも担い手ステップアップ事業
- ア 共同防除組織等の担い手確保・育成
共同防除組織等が行う新たなオペレーターを確保するために必要な経費を支援する。
 - イ 地域ぐるみの春型枝病斑等の除去実践
共同防除組織等の合意に基づき新たな雇用を活用して春型枝病斑等の除去に必要な経費を支援する。
 - ウ 共同薬剤防除の高度化
共同防除組織等が行う薬剤防除の効率化のために必要な機械・施設の導入にかかる経費を支援する。
- (2) ふくしまのもも産地再生支援対策事業
共同薬剤防除等の合意に基づき計画的に整備する防風設備等の導入のために必要な経費を支援する。

3 事業実施主体 市町村、農業協同組合、農業者が組織する団体等

4 予算額 85,244千円

5 補助率 2の(1)のア 定額 (1,500円/時間)
2の(1)のイ 定額 (20千円/10a)
2の(1)のウ 1/2以内
2の(2) 5/6以内

6 事業実施期間 令和3年度～令和7年度

【担当課：生産流通総室園芸課 024-521-7357】

149

ふくしまのももブランド強化安定生産対策事業 (福島県農林水産業再生総合事業交付金)

令和3年度事業費
85,244千円

1 本県産ももの販売実績

8月の福島県産ももの平均単価は震災後大きく下落。徐々に回復するも主産県との価格差は広がったまま。しかも3番手であった長野県に抜かれ差は縮まらない。

表 東京都中央卸売市場におけるももの平均単価（各8月）

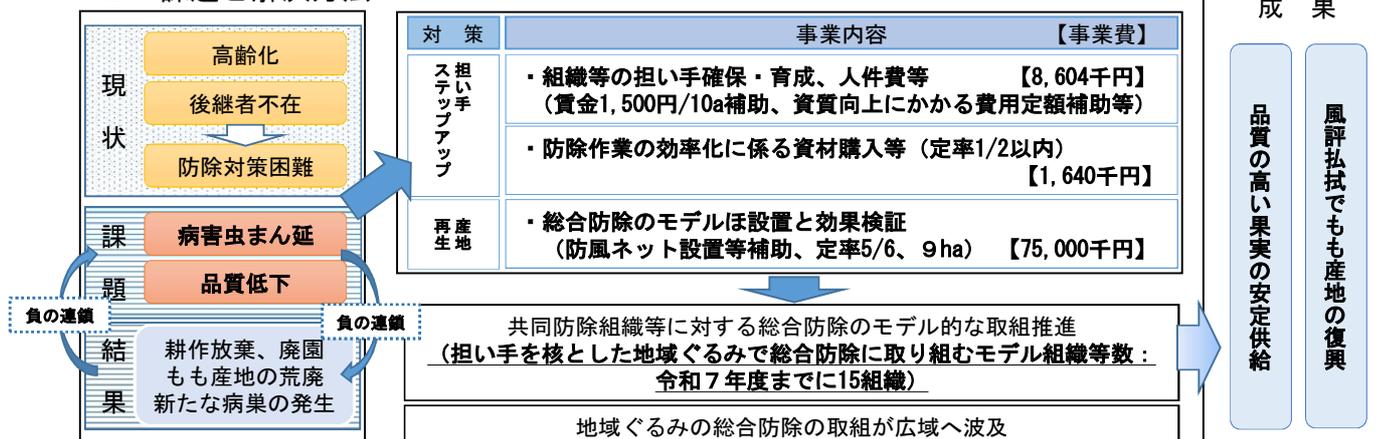
県名	(円/kg)				
	H22	H23	H30	R元	R2
福島県	439	195	501	493	620
山梨県	498	448	742	608	752
長野県	410	312	589	562	649
価格差	△59 ～29円	△235 ～△117円	△88 ～△241円	△69 ～△115円	△29 ～△132円

東日本大震災と原発事故に端を発した風評の拡大

2 風評払拭のための取組

- 価格が回復していないため、引き続き機会を捉え販売不振に取り組む
 - 広がったままの価格差は高品質果実の安定供給で克服
 - もも生産者の高齢化や後継者不在による防除対策不足
- ⇒地域のもも病害虫防除を担う共同防除組織等の機能強化が必要

3 課題と解決方法



150